7－５

【岐阜県】

　2018年9月9日 豚一貫農場 （岐阜市）

 579頭(繁殖75頭、肥育362頭、子豚142頭)

　2018年11月16日 畜産センター公園（岐阜市）

 21頭(子豚21頭)

　2018年12月5日 畜産研究所 （美濃加茂市）

 503頭(繁殖184頭、肥育102頭、子豚217頭)

　2018年12月10日 いのしし飼養施設 （関市）

 22頭(いのしし22頭)

　2018年12月15日 農業大学校 （可児市）

 10頭（繁殖３頭、肥育７頭）

　2018年12月25日 豚一貫農場 （関市）

 7,861頭（繁殖751頭、肥育2,410頭、子豚4,700頭）

　2019年1月29日 豚一貫農場 （各務原市）

 1,662頭＊（繁殖127頭、子豚1,535頭）

　（関連と畜場） と畜場 （岐阜市）

 （係留頭数）149頭＊

　（関連農場） 豚肥育農場 （本巣市）

 867頭＊（肥育豚867頭）

　（関連農場） 豚一貫農場 （恵那市）

 4,284頭＊(親豚121頭、子豚4,163頭)

　2019年2月19日 豚肥育農場 （瑞浪市）

 5,775頭＊

　2019年3月7日 豚一貫農場 （山県市）

 1,507頭＊（親豚137頭、子豚1,370頭）

　2019年3月23日 豚繁殖農場 （山県市）

 3,328頭＊（親豚875頭、子豚2,453頭）

　2019年3月30日 豚一貫農場 （美濃加茂市）

 666頭＊（親豚72頭、子豚594頭）

【長野県】

（関連農場） 豚肥育農場（宮田村）

 2,444頭＊(肥育2,444頭)

（関連と畜場）と畜場（松本市）

 （係留頭数）38頭＊

【滋賀県】

　（関連農場） 豚肥育農場 （近江八幡市） 699頭＊(肥育699頭)

【大阪府】

　（関連農場） 豚肥育農場 （東大阪市） 737頭＊(肥育737頭)

**家畜保健衛生所情報**

****令和7年６月23日

EU等向け牛肉輸出に関する

対応が変わりました

　　R６年４月発行の家畜保健衛生所情報（６－１）において

「EUにおける規則の変更に伴い、出生～と畜の間にホスホマイシン（抗菌剤）が投与された牛は、EU向けに輸出ができなくなります。」

とお伝えしましたが、今回新たにエストラジオール（性ホルモン剤）の成分を含む製剤が追加されました。

　EU等では上記動物用医薬品の家畜への使用が生涯禁止されており、EU等向けに輸出する際は「EU等における使用禁止薬剤の使用に係る申告書」が必要になります。

（EU等とは：EU、英国、スイス、リヒテンシュタイン、ノルウェ－）

* 詳しくは別紙「酪農家・繁殖農家・肥育農家のみなさまへのお願い」を

ご確認ください。

ホスホマイシン　**：**主に子牛の肺炎・下痢症の治療薬として日本では承認され

ている。代替薬及びワクチンもあり。

エストラジオール：主に雌牛に人工授精等を行う際の発情誘起や 発情同期化、

繁殖障害の治療薬としてのみ日本では承認されている。

エストラジオールを使用しない手法もある。

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**

 **大阪府家畜保健衛生所 〒598-0048　泉佐野市りんくう往来北１－５９**

**TEL　072-４58-1151　　　FAX　072-４58-1152**

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**